

名峰 霊山 wakuwaku ハイキング

伊達市 霊山こどもの村

SDGs17の目標
該当No.

6

11

15

【プログラムの内容】

▶軽装で気軽にハイキングを楽しめる霊山ですが、自然が作った絶景・昔の人達が作った絶景（遺跡）・そして今の時代が守る環境意識が詰まっています。この道先案内人ガイド付きハイキングでは、霊山の自然や人為的な見どころを細かく紹介しながらも、「ごみを捨てない」「ごみがあったら拾う」を心掛けてもらいます。自然の豊かさを体感しながら、歴史(修験道や南北朝時代)も学べます。ちょっとした気持ちや心掛け・小さい行動が、豊かな自然と陸地環境を守ることにつながる（SDGs取り組みのきっかけ）を知ることができます。

【SDGs「17の目標（ゴール）」と169のターゲット】

- ▶ゴール6(ターゲット6.6): 自然豊かな“霊山”を肌で感じるにより、自然を守ることが生態系の保護に繋がることを学べる。
- ▶ゴール11(ターゲット11.4): 道先案内人ガイドにより、文化遺産および自然遺産の保護・保全の取り組みが学べる。
- ▶ゴール15(ターゲット15.1): 道先案内人の組織と活動を知ることにより、自然および生態系の維持に向けた取り組みが学べる。



初心者でも足を伸ばして絶景の霊山



ガイドのもと安全トレッキング



ごみを捨てない！あったら拾う！



山の上には絶景の他に遺跡も…！

事前学習

▶名峰 霊山って、どんな山？を知ってもら（動画提供）。案内人たちの自然（霊山）を守ろうとする意識の高さと活動役割を知ることができる。人々の生活と切り離せない自然の役割を調べる。北畠頭家を調べる。

【施設で対応できること】

▶プログラムに関する資料送付と
道先案内人さんの動画提供



現地学習

▶豊かな自然を感じつつ、休憩と水分補給を兼ねながらの“霊山ハイキングは、自然を守りたい気持ちが強くなると共に、ごみを捨てない、拾うなどの小さな行動が、SDGsに繋がることに気づく。

▶霊山歴史ガイドにより修験道や南北朝時代を学ぶ。

事後学習

▶拾ったごみから、なぜごみを捨ててしまうのか、捨てない方法を考える。

▶自然の大切さ、守り方について改めて考える。

▶自分の地元の身近な山に関して、その楽しみ方を調べる。

▶霊山歴史ガイドにより修験道や南北朝時代を学ぶ。

【施設で対応できること】

▶「名峰霊山」HPにてハイキング体験紹介
<https://mt-ryozen.jp/>

▶問い合わせ

企業/施設名称：霊山こどもの村

担当名：荒

TEL：024-589-2211

営業時間：9時～16時30分

休館日：水曜日、冬季休園

12月中旬～翌年3月中旬



受入人数	20人～30人
受入可能時期（休業日）	4月～11月平日 （水曜日休園）
受入可能時間	9時～13時
体験時間	2時間30分～3時間

対象	小学生（高学年）、中学生、高校生
1人/1回 当たり料金	1,000円 （税込、レクリエーション保険を含む 入園料別途）
備考 （雨天対応等）	荒天時は、「ワークショップ私だけの白木の箸制作」を実施します。